インターホンカバー施工・取扱説明書

GP-092

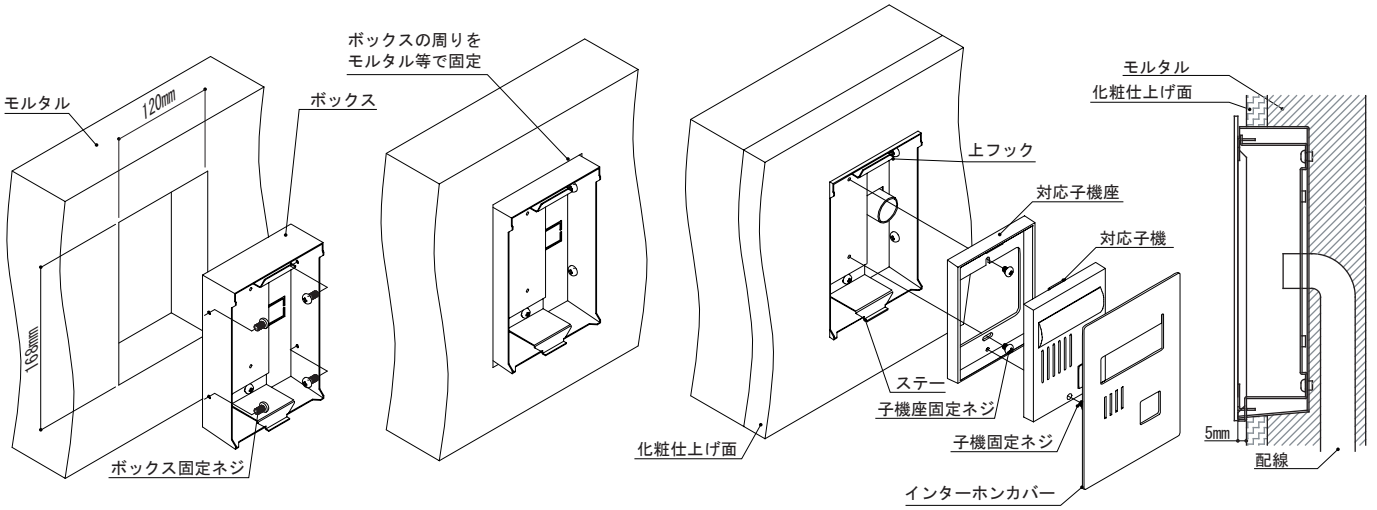
※必ず施工前にお読みください。また本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者にお渡し下さい。

KAWAJUN
www.kawajun.co.jp

造作壁施工

◎取付け手順

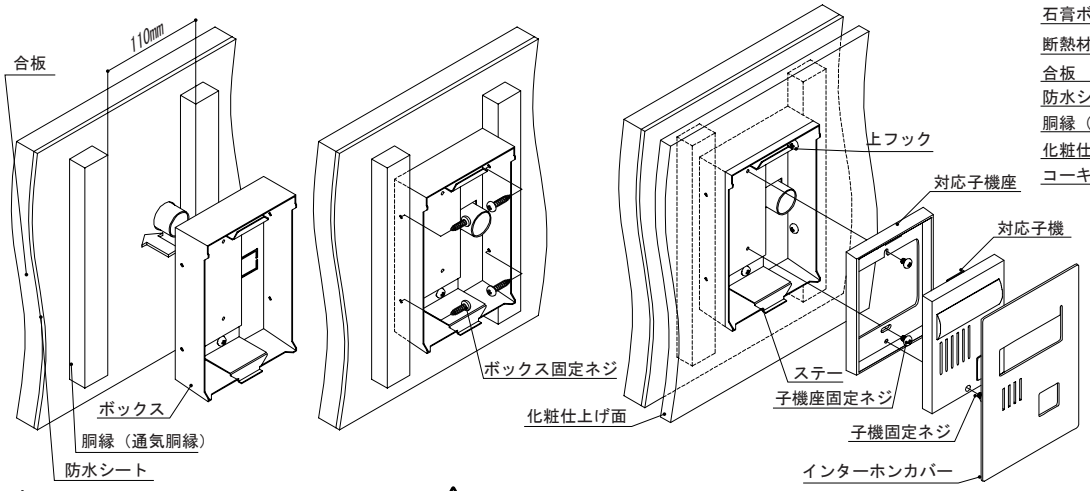
①ボックスにボックス固定ネジを取付けます。
②ボックスを壁面に埋め込みます、モルタル等で固定します。
※ボックスの埋込用穴は縦168㎜、横120㎜以上の穴をあけてください。
※壁面（化粧仕上げ面）から5㎜以上ボックスが出るよう埋め込んでください。上面左右の切欠きが目安となります。
※埋め込みすぎるとハウリングの原因、水抜けに影響します。
③化粧仕上げ面を施工します。
④対応子機座を子機座固定ネジにてステーに固定します。
⑤対応子機を子機固定ネジ（子機に付属）にて対応子機座に固定します。
⑥インターホンカバーを上フックに引っ掛けます。
⑦下フックを指で押しながら
インターホンカバー下部の金具に引っ掛けます。
※配線工事は**電気工事士の有資格者**が行ってください。
一般の方は絶対に工事をしないでください。危険です。

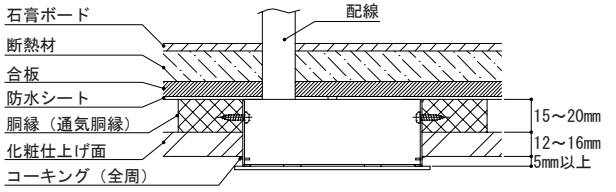


外壁施工

◎取付け手順

①胴縁材を110㎜の間隔を空け設置します。
②ボックスを胴縁材の間に入れ、ボックス固定ネジにて、固定します。
※化粧仕上げ面からボックスが5㎜以上出るよう奥行を調整してください。上面左右の切欠きが目安となります。5㎜以下になるとハウリングの原因、水抜けに影響します。
③化粧仕上げ面を施工します。
※ボックスの埋込用穴は縦168㎜、横110㎜以上の穴をあけてください。
④対応子機座を子機座固定ネジにてステーに固定します。
⑤対応子機を子機固定ネジ（子機に付属）にて対応子機座に固定します。
⑥インターホンカバーを上フックに引っ掛けます。
⑦下フックを指で押しながらインターホンカバー下部の金具に引っ掛けます。
※配線工事は**電気工事士の有資格者**が行ってください。
一般の方は絶対に工事をしないでください。危険です。





⚠ 取付けに関するご注意

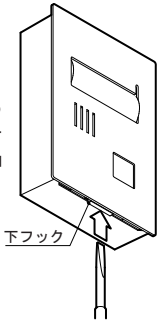
●強度のない壁・補強のない壁には取付けないでください。
●取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。
固定が不完全な場合、製品のガタツキ、落下等の原因となります。
※取付け後、周辺での工事を行う場合は製品に養生を施してください。
※清浄薬液が付着しないようにご注意ください。

⚠ ご使用に関するご注意

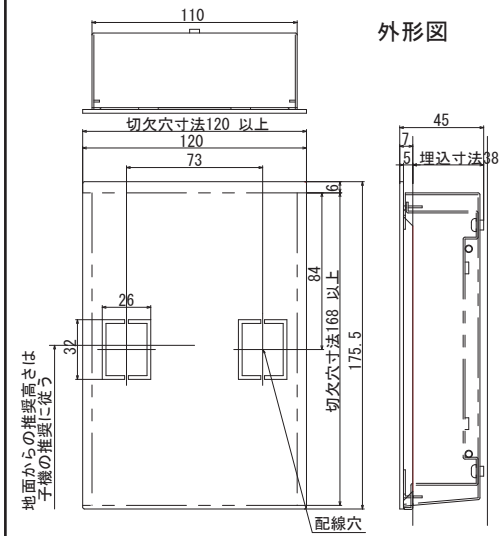
●本製品施工後の耐荷重は3kgfです。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
●用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
●お手入れは水又は薄めた中性洗剤を含んだ布を使ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。

◎取り外し方

ボックス下にある下フックをマイナスドライバーで押し上げます。



外形図



NO.004